

2022年度 看護補助者教育プログラム

2022年5月作成

定義: 看護が提供される場において、看護チームの一員として、看護の専門的判断を要しない療養上の世話業務および診療の補助に関わる周辺業務を行う。

目的: 看護職員と看護補助者が相互に役割を理解し、質の高いサービス提供を目指して協働する。

1. 医療制度の概要および当院組織を理解する
2. 医療チームおよび看護チームの一員として、業務を理解し、重要な役割を分担していることを認識する
3. 看護補助業務を遂行するために必要な基礎的な知識・技術を学習し、技能を習得する

目標:

1. チームを担う一員としての体制づくり
2. モチベーションが維持できる環境・体制の整備
3. 安全に就業できる職場環境・体制の整備

2022年度年間目標

看護科目標

1. 看護実践能力を高め、信頼される看護サービスを提供する。
2. 組織の一員として個人目標にむけて自己研鑽し、個々の役割を発揮する。

看護補助者会目標

:「看護補助者としてのスキルアップを目指し、日々の業務に活かせる研修内容の充実 集合研修3回／年目標」

ラダー別院内教育プログラム

2022年度年間計画

項目／月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	担当
院内行事	全体会	脳卒中週間 イベント 中止			納涼会		院内 学会		忘年会	全体会		看護部会	堀/川見
看護補助者 会議 月1回		看護補助者会 活動計画 勉強会企画 (目標3回/年)		集合研修			集合研修				集合研修	活動振り返り 次年度活動計画 →	
院内研修 ①医療に関する知識 ②基本姿勢と態度 ③業務遂行に必要な知識・技術 ・医療安全 ・標準予防策	研修 e-learning 看護補助者 コース											→	
院内全体研修			リスクマネー ジメント	院内感染防止			リスクマネー ジメント	院内感染防止			医療品安全 管理勉強会	医療機器 安全管理勉強会	
面接			初期			中間						最終	